

平成 22 年 11 月 19 日

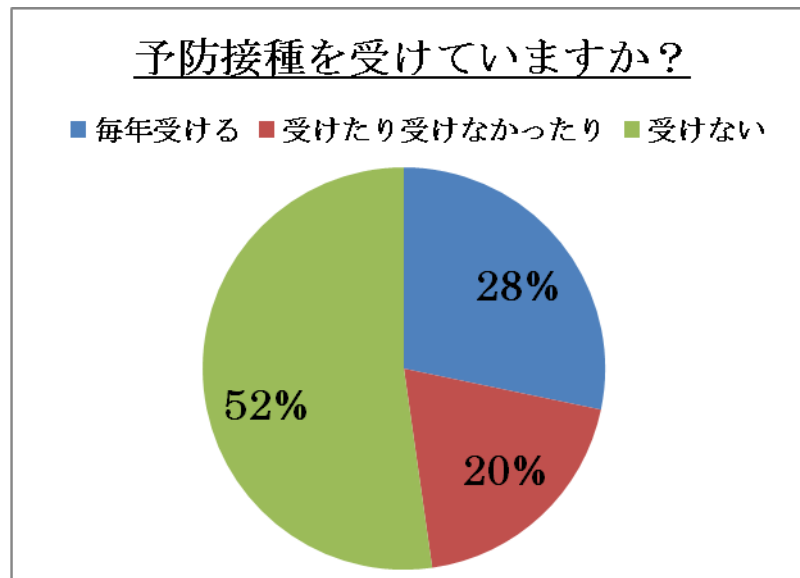
報道関係各位

東京都世田谷区太子堂 2-7-2

株式会社 QLife

インフルエンザの予防接種は、「毎年受ける」3 割、「全く受けない」5 割
「受けるつもりない」層は、「医療機関からの勧め」があれば受けるとする人が最多

日本最大級の病院検索サイト、医薬品検索サイト、医療情報サイトを運営する総合医療メディア会社の株式会社 QLife(キューライフ／本社:東京都世田谷区、代表取締役:山内善行)は、インフルエンザの予防接種状況に関する調査を行った。同社の会員に対してインターネット経由で行った調査で、1182 人の有効回答を得た。



それによると、インフルエンザの予防接種を「毎年受ける」派は 3 割で、「全く受けない」派は 5 割を占めることがわかった。「受ける」派と「受けない」派ではそれぞれに理由があり、後者に関しては「接種しなくても、かからないと思うから」のほか「効果がない」「金額が高い」「副作用が怖い」を挙げる人が多かった。

その他、結論の概要は以下の通り。

【結論の概要】

1. インフルエンザの予防接種は、「毎年受けている」派が 3 割、「全く受けていない」派が 5 割

注:いずれも直近 3 年間の状況で回答

2. 今年に関しては、「もう受けた」はまだ 2 割。「受けるつもり」「まだ決めていない」層をあわせて 5 割、「受けるつもりない」が 3 割であった。

3. 「受ける」派の理由は、「家族(子供や高齢者)への感染を防ぐ」という回答が多かったほか、「(自身の)重症化/感染や、流行を防ぐ」「過去に罹患経験がある」からとする人も多かった。一方で「受けない」派の理由は、「かかったことがない/かからないと思うから」とする人が多かったが、「効果がない」「金額が高い」「副作用が怖い」も少なくない。

4. 「予防接種を受けようとするきっかけ」を聞いたところ、「今年もう受けた」層では半数以上が「毎年、接種時期を決めている」と習慣化していることが分かった。「まだ決めていない」層では、テレビなどの報道や周囲からの勧めからの影響が大きく、「受けるつもりはない」層では「医療機関からの勧め」が最も影響を与えることが分かった。

5. 新型インフルエンザを、「昨年よりも」「昨年と同程度に」怖いと感じている人は 7 割近くにのぼった。新型インフルエンザ用のワクチンと、季節性用のワクチンは、1 度にまとめて済ますことも可能であるが、「別々に打たなければならないと思う」「わからない」人が両方とも 2 割以上いた。

※詳細は・・・

▼以下の記事をご参照いただくか、

<http://www.qlife.jp/square/feature/influenza/story16715.html>

▼以下の詳細レポートをダウンロードしてください。

http://www.qlife.co.jp/news/101119qlife_research.pdf



<株式会社 QLife の会社概要>

会社名 : 株式会社 QLife (キューライフ)

所在地 : 〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 2-7-2 リングリングビル A 棟 6F

代表者 : 代表取締役 山内善行

設立日 : 2006 年 (平成 18 年) 11 月 17 日

事業内容: 健康・医療分野の広告メディア事業ならびにマーケティング事業

企業理念: 生活者と医療機関の距離を縮める

サイト理念: 感動をシェアしよう!

URL : <http://www.qlife.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先:

株式会社 QLife 広報担当

TEL : 03-5433-3161 / E-mail : info@qlife.co.jp
